



医療法人社団明気会
在宅療養支援診療所(二日町)
在宅療養支援有床診療所(浦佐)

七五七



12・1

石田陽さん書

Vol. 401
2026/1.15



百歳のお祝い(地蔵の湯)
撮影地:地蔵の湯
撮影者:地蔵の湯職員

職員によるお祝いの「マツケンサンバ」大好評でした!!



INDEX

- 2 | 新年のごあいさつ/
健康に一年を過ごせますように
- 3 | 冬に甘いものを食べたくなる/
いつでも頼れる診療所へ
- 4 |
- 5 | 和解ある老いと死 木霊
- 6 |
- 7 | さくりの郷 12周年親睦会/クリスマス行事
- 8 | 利用者紹介/ふみ/編集後記



鈴木 信様
大正14年12月9日生まれ

丸山 ミヨシ様
大正15年1月13日生まれ



萌気会 理事長
萌気園浦佐診療所 院長 黒岩 巖志

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとう
ございます。

昨年は、関係諸機関の皆さま、地域住民の皆さまに多大なるご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年の出来事で、私の中で強く印象に残っているのは、『ドジャース』と『熊』です。

ドジャースに関しては、ナ・リーグ優勝決定シリーズ第4戦で大谷翔平が見せた『3本塁打、10奪三振勝利投手』と、『ワールドシリーズ最終第7戦延長11回のスミスの勝ち越しソロ本塁打のあと山本由伸が最終打者にゴロを打たせダブルプレーで優勝を決めた場面は、鮮明に脳裏に焼き付いています。

熊は、私の自宅から数百メートルの範囲で何度も目撃情報が寄せられました。猫友会の患者さんから熊肉を1kg程頂いたのですが、熊肉と伝えたら子



ども達は食べないのではないかと
思い『鹿肉』と偽って焼肉にして
夕食に出しました。すると小
3の息子が『鹿肉ってこんなに
旨いんだね!』と。5歳の娘は、
翌日の朝食、夕食にもモリモリ
食べていました。1kg食べつく
した後にネタバラシ。以前熊肉
はマズそうと言っていた息子が
目を丸くして驚いていました。

昨年は、全国の多くの医療機
関、介護事業所が業績不振に
陥るといふ厳しい社会情勢の
中、当法人も業績悪化により介
護事業の統廃合を余儀なくさ
れました。幸い、今年度下半期
から業績は好転し良い波に乗
りつつあります。

本年も引き続き地域社会へ
貢献すべく職員一同一丸となっ
て邁進する所存です。どうぞよ
ろしくお願
いたします。



萌気会 事務局長
島村 康夫

健康に一年を 過ごせますように

新しい年がはじまりました。

年末から正月にかけては全
国的に休みモードで、過去
一年間のことはリセットされ

たような気分になります。が、
人の体調や病氣、食事、入浴、
排せつといった生活は暮れも
正月も関係なく続いていま
す。

萌気会では二日町診療所
が1月3日から診察を始め、
在宅介護事業所は元日だけ
休んで2日からは通常営業、
居住系と宿泊系はもちろん
年中無休で地域の皆さまの
生活に関わり続けています。
世間がお休みの中、スタッフ
の皆さんには負担をかけるこ
とになります。これが萌気
会のやり方であり誇りです。

生活していくうえで病氣や
要介護状態にならずに済めば
よいのですが、思うようにい
かないこともあります。そん

な時は早めの受診と重症化
防止が必要です。予防のため
にも萌気会の診療所や介護
事業所にご相談ください。

雪国の寒さはこれから本
番です。体調管理に気を抜か
ず、暖かな春と桜の花を楽し
みに乗り切りましょう。

皆さまが健康で大きな不
安のない一年を過ごせますよ
うに。本年もどうぞよろしく
お願いいたします。



萌気会職員と信濃善光寺に参拝してきました(写真右が島村)



萌気園二日町診療所
院長 田邊 繁世

冬に甘いものを 食べたくなくなる



皆さん、冬になると甘いものを食べたくなるような経験をしたことはないでしょうか？

ケーキやチョコレート、あんこなどなど。どれも暑い時期より市場の販売の件数が増えます。もちろん、クリスマスやバレンタインなどの行事も売り上げに大いに関係していますが、それだけではなく、人間の生理的な面も影響をしているとされています。

冬になり、気温が下がると、人間は体温を維持しようとしてエネルギーを消費します。その消費は安静時では夏場の消費よりチヨコ1〜2個分程度の力

ロリーが必要になります。甘いもののほとんどは糖質でできており、効率よくカロリーに変換されるため冬になると甘いものが欲しくなるそうです。

また、冬場になると日照時間、降雪の関係もあり、自宅でじっとしていることが増え、気分が落ち込みやすくなります。甘いものは脳内に働いて気分を安定させたり、一時的な多幸感を与えたりする作用があるため、冬季間に好まれるようです。

冬に甘いものが食べたくなるのは人体としての生理的な現象の側面もあります。とりすぎには注意をしてください。

いつでも頼れる 診療所へ



いつも萌気園をご利用いただきありがとうございます。

二日町診療所も開所から26年経ちました。今シーズンにはインフルエンザ等の感染症の流行が早く、11月・12月は予防接種等と重なり、大変診療所が混み合いました。かなり待ち時間が増え、患者様にはご迷惑をおかけしており申し訳ありません。田邊先生が院長となり1年、日々患者様がスムーズに診療できるよう、院長を中心に職員一丸となって対策を練っております。

庶務の仕事は主に受付・電話対応・会計・計

算…その他です。私たちは、診療所に来られる患者様と一番はじめに顔を合わせます。診療所内ではまだマスク着用をお願いしていますので、お互い顔の表情もわかりにくいですが、笑顔での応対をいつも心掛けています。何かご不便等ございましたら、ご遠慮なくお申し出ください。

患者様には、萌気があるって良かったと思われる、地域に必要とされる診療所になりたいです。今後ともよろしくお願

追伸、チョコレート大好きです。



萌気園二日町診療所
庶務主任 小澤 純子



山小屋で一人暮らし
おじに母が作った
煮物を時々運んでいた



おじは切った木で
炭や屋根板を作って
暮らしていた



私には庄作という
遠縁のおじがいた

斧で木を切るような音は
夕闇が迫ると
その音は山の尾根を伝い
彼方へ消えていった



子どものころ、
朝目を覚ますと
いつも向かいの尾根から
こだまが響いていた



その日も
少しでも早く煮物を
届けたいと
尾根を駆けおりた



正確には資格（免許証）が
ない無資格医者だった



仕事帰りに立ち寄ると
寝ているので
心配になり
血圧を測ると
驚くほど高く
脳出血かと思ったが
幸いそこまででは
なかったようだ



ある日の夜
仕事から帰ってきた父が
庄作おじさんが
急に頭が痛い
と寝ていた



大したことないよ
あの日は炭を釜から
出した日で少し
疲れたから

お父さんに
いい薬をもらって
飲んでるしな



この前、
頭が痛くて
休んだっていうけど
もう大丈夫？



おじも、
おじの作る味噌汁も
大好きだった



よつきたな
ちようどご馳走が
できるころだ
一緒にどうだ

おじの住む小屋は
一人暮らし
小さいものだった



怖がらなくていい
人の魂は
静かな森で
休んでいるんだ

木霊のように
山から谷へと
遊んだりもする
特に子どもの
魂はね



森には山神様も
いるし
人の魂も
やってくるぞ



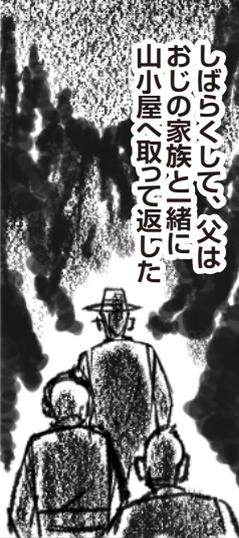
モモンガなら
家の裏山で
見たことあるよ
杉の木の梢から
黒い影のように
降りてくるんだ…

でもフクロウや
モモンガはいるぞ



森の中にはいろんな
動物がいるよね
もしかしてクマも？

小屋のある森は
屋間も薄暗く
奥の方まで見えず
不気味だった





まだ見ぬ森へと昇つて行ったに違いない
そう思った



木霊やフクロウの声を聞いた時、おじの魂があつた尾根を駆け抜けて



その報せをなぜか知つていたかのように聞いたのだつた



おじは、父たち一行が着いてすぐ息を引き取つた



森へ入つてしまえば意外なことに恐怖感は薄れて落ち着いた気持ちだつた



勇気を出してそこへ向かつたのは、山の神の森に来ればおじの魂に会えるかもしれないと思つたからだつた

妹や弟の魂に会えるかもしれないと思つたからだつた



そこにはおじから聞いた山の神様が祀つてあつた



しばらくたつて、裏山の森へ出かけた小高い山の頂へ続く道の奥まったところに小さな祠があつた



そして心の友であつたおじが急に亡くなつたことも



妹や弟がこの世を去つたことは、今も信じられなかつた



秋も深まる山は肌寒く冷気に包まれていたが、それが心地よかつた



モモンガの影に恐怖した大木の梢から、青い空を見上げた



いつかおじが話してくれた、森に遊ぶ木霊のささやきが私を包んでくれたのだつた

【おわり】



その響きは、森を抜け尾根を伝い山の神の棲む森へと広がつた



ふと、おじが木を打つ音が響いた



森の中、切り株に腰掛けたまま、眠気に襲われた

さくりの郷12周年親睦会



さくりの郷創立記念日の11月15日、地域との交流行事を開催しました。当日は、開設当初よりお世話になっているボランティアの皆さんや民生委員さん、ご利用者のご家族、さらに飛び入りでさくり温泉健康館のお客さんなど、50名を超える方にお越しいただき、会場は大いににぎわいました。

事前準備では、利用者の皆さんが里芋や人参の皮むき、ちまき作り、ボランティアの方へのおひねり作りなどを担当してくださいました。

当日は昼食会のほか、巖志理事長による認知症講話、東北民謡会さんの三味線、もみじ会さん、みのりの会さんの歌や踊りが行われました。

理事長の講話では、利用者さんが静かに真剣な表情で話を聞き、質問をされる姿が印象的でした。

もみじ会さんの「ひよっとこ踊り」では、踊りの輪が広がり、次々とお客さんも参加されて大盛り上がりとなりました。会場は終始、笑顔あふれるひとときとなりました。

クリスマス行事



三日町診療所

二日町診療所クリスマス イベント
地域の方に感謝を込めて

二日町診療所内にクリスマスツリーを飾り12/22(月)～25(木)まで診察室で患者様にクリスマスプレゼントをお渡ししました。

スタッフ全員でクリスマスプレゼントを入れる、折り紙で作ったクリスマスブーツ・毛糸で編んだサンタの袋・手ぶくろ等を作成しました。

プレゼントを受け取られた患者様からは、「本当に頂いていいですか?」「人からプレゼントをもらうことがなくなりうれしい!」と微笑ましいお言葉をいただきました。

スタッフ一同、患者様の笑顔が一番のパワーの源です。体調を崩しやすい季節となりました。笑顔は自然免疫力アップです。

素敵な笑顔をありがとうございました。

二日町診療所 スタッフ一同



曼陀羅華



さくりの郷



コム・ソフィ



ふきのとう



萌気園大和通所介護 地蔵の湯

穏やかで優しく笑顔の素敵な池田キンさん。

地蔵の湯では馴染みの方や職員と談笑されたり、パズルをしながらのんびり過ごされています。

キンさんは、若い頃は畑や田んぼをしていたそうです。畑では、さつまいも、里芋、菜っ葉類を作ったそうです。時々、昔のお話をしてくださいいます。

「地蔵の湯は、とても良い所だよ。お風呂も良いし、ご飯もおいしい。

地蔵のご飯は全部好き。その中でも魚料理が好きだね。柔らかくて食べやすい煮物も好きです。何でも、おいしく頂いてます。見た目も良いし最高だよ。何より職員さんがみんな優しくしてくるから。」と笑顔で話されていました。

これからも、お元気に地蔵の湯にお越しください。

うちの利用者さん



池田 キン 様

萌気園二日町診療所「曼陀羅華」

ふみ

母は昭和六年生まれで、長兄が戦争に徴兵され戦死したものですから、実家の農作業を女性ながらもずっと任せていました。その当時、村の友人達は富岡製糸工場など関東方面に就職をしていた人が多く、その人たちが帰省してくる時の姿はともハイカラで、母はそれがとてもうらやましかったようです。「オラいっそ家から出たことがねえ!」と、昔話になるといつもこの話をします。

板鼻家に嫁いで来た時は十二人という大家族で、一回に作る食事の量も凄かったと言っております。

今自宅では、毎日新聞を見るのが日課です。なかでも、地域面で小学生が将来の夢を語るコーナーが大好きなようです。また、テレビ欄をよく見て、歌番組を探して自室で楽しんでおります。

母は若い頃から農作業に従事していましたので、家庭菜園が得意でした。今でも私達にあげたか、これはしたかと、その時々ポイントを教えてくださいます。また、今はデイケアに行っている人達と触れ合うことがとても楽しみなようです。



萌気園「二日町診療所「曼陀羅華」

長男 板鼻 トク 様
板鼻 喜久雄 様

編集後記

島田 成美 小林

皆様メリークリスマス、そして新年あけましておめでとうでございます! 編集委員の小林です。編集後記を打っている時は年越し間近なのですが、この12月・1月号が発行される時は既に新年だと思つと不思議な感じですね。

この時期は冬至のゆず湯にカボチャ、クリスマスにはサンタクロースとケーキ、そして大晦日の紅白歌合戦を見て、新年を迎える。特にイベントがぎゅっと詰まったように思えるのではないのでしょうか?

ハイマートではたまの郷と合併してから初めてのクリスマスを迎えました。素敵なサンタクロースの登場、おいしいケーキ、そしてサンタさんから配られたプレゼント。クリスマス会に参加された利用者の皆様も笑顔あふれる時間となりました。

それでは本年も皆様にとつてより良いお年になりますように。今年もよろしくお願いたします。

